



業態別対策委員会で提言項目の組織討議案を決定

道農連は、6月14日に第2回米・水田農業対策委員会、22日に第2回酪農・畜産対策委員会、23日に第2回畑作・野菜対策委員会を開催し、春闘対策に向けて政策提言項目の組織討議案を決定し、今後の対策日程などを確認した。

なお、提言項目については、6月29日開催の第3回執行委員会・第1回真の農政改革実現対策委員会合同会議にて最終決定するとした。

第3回執行委員会・第1回真の農政改革実現対策委員会合同会議を開催

道農連は6月29日、第3回執行委員会・第1回真の農政改革実現対策委員会合同会議を開催し、基本農政対策などの組織討議案等を協議した。基本農政・農業関連税制対策については組織討議案をまとめ、地区意見を踏まえ7月27日の第4回（移動）執行委員会で最終決定する。中央行動は、税制対策を8月8～9日、基本農政対策を8月9～10日に実施する。

併せて、業態別の提言項目を最終決定し、米・水田農業対策は7月14～15日、酪農・畜産対策は7月20～21日、畑作・野菜対策は7月21～22日に中央行動を実施することを確認した。

また、コロナ禍からの経済回復やロシアのウクライナ侵攻、円安等の影響から生産資材価格が高騰しており、食料安全保障の重要性が再認識されていることから、急激な生産コスト高に対応した農家負担軽減対策と食料安全保障の強化を求めため、7月3日（日）13時30分から道新ホール（札幌市）にて開催する「生産資材価格高騰対策等緊急全道農民代表者集会」の内容を確認した。

6月の活動記録（上記以外）

- 1日 道農連女性書記の会幹事会（オンライン）
- 2日 原料てん菜立会人代表者による意見交換会
- 6日 北海道食の安全・安心委員会傍聴
- 7日 道農政部各WGと水活の見直しに係る現場の課題について意見交換、道農産振興課と国産小麦産地生産性向上事業に関する意見交換
- 8日 道農連女性書記の会幹事会（オンライン）、道農産協会作業部会打合せ
- 9日 食料安全保障シンポジウム（オンライン）
- 16日 道農業再生協議会第1回通常総会
- 22日 道農産協会通常総会
- 28日 三役会議、第2回北海道物流の重要性を考えるセミナー

7月の活動予定

- 3日 生産資材高騰対策等緊急全道農民代表者集会
- 6日 生産資材・原材料高騰下における農林水産政策に関する地方説明会
- 14日 春闘：米・水田農業対策中央行動（～15日）
- 20日 春闘：酪農・畜産対策中央行動（～21日）
- 21日 春闘：畑作・野菜対策中央行動（～22日）
- 27日 第4回（移動）執行委員会（～28日）；函館市

◎詳しくは、「北海道農村新聞」（年間購読料1,800円・税込）をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局（TEL011-241-5416）まで。

道農連 HP はこちら ⇒ <http://donouren.sakura.ne.jp/>

